

令和3年度 学校自己評価システムシート (武南中学校)

(A3判横)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

目指す学校像	1 日々の学習に支えられた豊かな教養の育成 2 きめ細かな躰・生活指導による優れた人格の育成 3 グローバルリーダーとして必要な人間性と知性の育成
--------	---

重点目標	1 授業の充実・改善 2 開かれた学校づくり 3 進んで行うことができる自主性と学力の向上 4 生活指導の徹底 5 部活動・学校行事等の充実・振興
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者	学校関係者	5名
-----	-------	----

学校自己評価							学校関係者評価	
年度目標					年度評価 (令和4年2月24日現在)		実施日 令和4年2月25日	
番号	評価項目	現状と課題	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	授業の充実・改善	1 基礎力(1,2年)を身につかせた上での応用力(3年)の指導 2 生徒の実態を把握し効果的な先取り教育の実施 3 総学と探求 4 生徒の興味関心を引き出し、意欲のわく授業の展開 5 英語教育の充実	1-①授業観察シートを活用した個別指導をさらに充実させる 2-①先取り教育を実施する 3-①6年間を見通した接続の確立 4-①他校の授業を参観する 5-①英会話の充実を図るためコミュニケーション英語・UCDアカデミック英語Basic・Advancedの継続	1 授業観察シートを活用した個別指導を学期1回実施できたか 2 先取り教育が実施できたか 3 6年間のカリキュラムが作成できたか 4 学期に一度他校の参観ができたか 4 学力推移調査の分析ができたか 5 英語教育の充実発展をプレゼンテーション等で評価できたか	・一日に1回は校内を巡回し、授業の参観を行い気づいた点等指導した ・6年間のシラバスは中学校は全て完成し、高校へ預けてある ・伊奈学園、蕨市立第一中学校を訪問した ・結果分析をきちんと行い自学習の奨励や自習室の活用を促した ・イングリッシュキャンプ、英会話の授業で評価した	B	・教員相互の授業研究を進め、授業実施上の課題等を共有し各自の指導力を高める ・他校(私立)の授業を参観させる。 ・英会話の充実を図るためのコミュニケーション英語、UCDアカデミック英語Basic・Advancedの継続 ・BASL (Bunan Advanced Self Learning)の時間を確保し、生徒の振り返り力を伸ばし学力の向上を図る	・生徒の意欲あふれる授業の展開に期待している ・人間性豊かな指導力で魅力ある授業の展開を願う ・様々な形での英語教育の取り組みは評価できる。更なるレベルアップを期待する ・English Campの取り組みは非常に良い
2	開かれた学校づくり	1 学校説明会・学校公開・入試体験会等々による教育活動の公開 2 近隣小学校との交流活動の拡充 3 組織による通年の生徒募集活動 4 教育活動の情報発信	1-①参加者増を図るため保護者関係者に周知する 1-②保護者対象の講座を実施 1-③説明会では参加者と本校生徒との話し合いを実施する 2-①小学生の課題学習の手伝い 3-①川口・蕨・戸田・さいたま市を中心に行う 3-②日本棋院との連携 4-①HPの更新と学校だよりの配布	1 興味関心を抱く広報を周知し、学校説明会等の実施ができたか 2 生徒による小学生指導ができたか 3 組織で募集活動ができたか 4 学期に1回、公開講座ができたか 4 学年・クラス通信の発行とリアルタイムでのHP更新ができたか 4 月1回の中学校便りを蕨市教育委員会・市内小中学校・市内公民館に配布できたか	・説明会参加者及び受験者は昨年度より倍増したが、1.5倍を引いたため入学者が激減した ・小学校との交流はコロナの関係でできていない ・コロナの関係でできていない ・HPやポータルを更新を行った ・毎月の中学校便りは欠かすことなく配布している	A	・広報活動がいきなり説明会等の参加者が倍増したので、あらたな手立てを模索する(説明会では参加者と本校生徒との話し合いを実施する等々) ・合格者倍率を1.2~1.3にする ・HPの更新が充実してきたので、来年度も継続する ・小学生対象の各種体験会を実施する	・学校説明会、学校公開、中学校からの情報発信等々により、武南中学校の良さが周知されてきたと感じる ・説明会で在学生と参加者の交流ができると、とても身近に感じて良い ・更なる入学者の増加を目指してほしい ・教職員の地道な努力に期待
3	進んで行うことができる自主性と学力の向上	1 学習時間の確保を学校全体で取り組む 2 朝読書・BASLを確実に行う 3 予習・復習を計画的に行い学力向上を目指す 4 基礎学力を身につけさせるための授業時間確保 5 英会話に対する興味を持たせる	1-①小さな時間を積み上げて確保させる(スタディサプリの活用) 2-①生徒だけではなく学校全体で朝読書を行う 2-②BASLの時間を確実に確保し一日の反省と明日への準備をさせる 3-①長期休業中に実施する講習の現状分析を行い学力向上を図る 4-①予習・復習の奨励と学習時間の確保 5-①土曜日を英会話の日とする	1 学校、家庭での学習を積み上げて学習時間を確保できたか 1 日常的に中学での学習(量、スピード、質)を指導できたか 2 全体で取組めたか 2 生徒による規範意識向上の取組みができたか 3 スタディサプリの活用ができたか 4 自習室の使用度が増えたか 5 英会話の日の設定ができたか	・早朝の自学習等々、小さな時間の積み上げが大切であることを全教職員で指導した(スタディサプリの活用) ・HR合宿、アジア研修、学習合宿等コロナ関係で実施できなかった。 ・Englishキャンプは実施した ・担任から自習室を積極的に活用するよう指導した ・積極的に英語を使うよう指導したが日にちを設定することはしなかった	B	・中学生としての学習方法を確実に身につけさせる ・家庭学習をはじめ学年+1時間の自学習を毎日行わせる ・高校進級時の進級テスト(併Iの入試問題)で好成績を取るようさせる ・放課後の自学習を支援させる ・通常講習を充実させる ・教員による生徒へのかかわりを多くする	・早朝学習、家庭学習等、小さな時間の積み重ねの大切さを持続的に指導する ・コロナ禍により、宿泊研修やフィールドワーク等、思うようにできない中、日々努力している教職員に敬意を表する ・様々な非日常の中、一人ひとりの生徒への声かけやかかわりに、尽力してほしい
4	生活指導の徹底	1 生徒の課題を把握して問題行動の予防に努める 2 凡事徹底により、規範意識を高める 3 挨拶の励行 4 生徒一人一人を把握し個に応じた指導	1-①教職員の共通認識による攻めの生徒指導を徹底する 2-①授業に取組む意識の向上を図る 2-②時間を守る・服装を正す等々繰り返し指導を行う 3-①挨拶をすることにより、自己の存在をアピールさせる 4-①週に一度の情報交換を行う	1 登下校の指導ができたか 1 事後処理の指導ではなく攻めの生徒指導ができたか 1 問題を共有し学校全体で取組めたか 2 凡事徹底を教職員が率先垂範できたか 3 挨拶を教職員が率先して行えたか	・教師の協体制度が構築できてきた ・毎週火曜日に行う中学校の会議で報告連絡等遺漏のないよう実施した ・凡事徹底を教職員が率先垂範するよう指導した ・生徒指導上の保護者対応については管理職も積極的に参加した	B	・凡事徹底を強化し、生活規律・学習規律を高める ・事後処理の指導ではなく攻めの生徒指導を行うようにさせる ・清掃指導等の徹底 ・教職員による所作の指導を徹底させる	・凡事徹底を引き続き強化されることを願っている ・何事も防止のために手を打つことは大変だが、生徒自身に自覚を持たせるよう指導してほしい ・教職員の率先垂範の姿勢に今後も期待する
5	部活動・学校行事等の充実・振興	1 部活動の時間の確保 2 高校生と共にできる部活動を増やす 3 委員会活動を奨励して自治意識を育てる	1-①活動時間を確実に確保する 2-①高校生の規範意識を学ぶ 3-①協力することにより個々を磨く場とする 3-②地域に貢献できる生徒会活動 3-③生徒を顕彰する	1 活動時間を確保できたか 2 高校生と共に活動できる部活動を増やし母校愛を育てることができたか 3 優れた活動・成績をあげた生徒を顕彰し、クリーン作戦を学期に1回実施できたか	・協力してくれる高校の部活動が増えてきた ・朝礼等の時間に各種の賞に輝いた生徒を全校の前で顕彰した ・クリーン作戦はコロナ関係で実施できなかった	A	・高校生と共に活動できる部活動をさらに増やす ・各委員会活動を活性化し生徒による自治ができるよう生徒会を指導する	・高校生と一緒に部活動ができることは刺激的で成長につながると思うので、更なる拡大を期待します ・生徒会や各委員会が自信を持って活動できるよう今後も指導してほしい